

広報



なかと のの

3 2009
March
• No.49

まだまだまだ跳べるよ。

◎密着リポート

～地域が育てる子どもたち～

第4回生涯学習のつどい



【写真】あだけ祭り（徳丸区：昨年12月の模様）
「わら」や「まき」に火を放ち、その炎で焼いた
ミカンを食べ1年間の無病息災を祈る祭り。こ
の日はあいにくの雨模様だったが、子どもたち
は室内で一息懸命に鐘や太鼓を打ち鳴らした。

◎密着リポート ～地域が育てる子どもたち～ 第4回生涯学習のつどい

少子高齢社会、メールの普及によるコミュニケーション不足などなど…。
現代の子どもたちを取り囲む環境は、決して良いものではないかもしれません。
そんな中、子どもたちの夢を大きく育てていくために求められているもの、
大切なものの一つに「地域の教育力」が挙げられるのではないのでしょうか。
子どもたちを育てていく「地域」はどうあるべきか。
地域の活動を地域の住民が共に考え、今一度見つめなおす。
そんな目的で開催された「第4回生涯学習のつどい」に密着しました。



P.3 - 9



P.10 - 11



P.12 - 13

広報なかのと2009年3月号

【表紙の写真】

滝尾小学校で行われた縄
跳び大会からの1シーン。
小さな体から飛び出す大
きなパワー。「イチ、ニ
イ、サン！」と大きな声
で元気よく跳ぶ子どもた
ちの姿が印象的でした。



【写真】高齢者生活体験(鹿西小)

体験を通じて子どもたちに思いやりの心を
もってもらおうと、田鶴浜高校教師
が行った出前授業。視野が狭くな
り黄ばんで見える特殊ゴーグル
をかけたたりして、体が不自
由な高齢者の生活を疑似
体験しました。



INDEX 目次

- P.3 - 9 … 密着リポート「第4回生涯学習のつどい」
- P.10 - 11 … 町のニュースとお知らせ
- P.12 - 13 … わがまちトピックス
- P.14 - 15 … みんなの子育て／おおきくなあれ
- P.16 - 17 … 議会視察研修報告
- P.18 - 19 … Enjoyスポーツ／健康ひろば
／身近な行動で減らそうCO₂
- P.20 - 21 … 暮らしの連絡帳
- P.22 - 23 … 図書館へ行こう／中能登消防署だより など
- P.24 … なかスポ「鹿西卓球教室」

中能登町民憲章

わたくしたちは、
天平の霊峰石動山と
古墳つらなる眉丈山の麓
まほろばの地に、
先人が築いてきた
歴史と文化を受け継ぐ
中能登町民であることに
誇りと責任を持ち、
人間性豊かな活力ある
まちづくりを目指して
この憲章を定めます。

- 一、ふるさとの自然を大切に守り育て、美しく住みよいまちをつくりまします。
- 一、心の絆を深め、助け合い支え合う温かいまちをつくりまします。
- 一、勤労に励み、産業の振興に努め活力あるまちをつくりまします。
- 一、心とからだを鍛え、健康で安心して暮らせるまちをつくりまします。
- 一、生涯にわたり学び合い、文化の香り高いまちをつくりまします。

子どもたちのために今できること

「第4回生涯学習のつどい」は2月15日、ラピア鹿島で開催されました。テーマは「地域が育てる子どもたち」。前半は各地区の代表者によるパネルディスカッション、後半は元オリンピック柔道選手の古賀稔彦さんによる記念講演が行われました。パネルディスカッションでは、各地域の取り組みの現状を踏まえ、今後の地域のあり方について活発な意見交換が行われました。

町民憲章はどれも重要なテーマ

開会にあたり「中能登町民憲章の内容は、そのすべてが生涯学習や社会教育に係る重要なテーマだと思えます」と切り出したのは、コーディネーターの浅野秀重さん。「『住みよいまちをつくる』ためには、一人ひとりの力が必要。『心の絆を深める』ためには、一人ひとりが良い関係をつくっていくことが大事です」と地域で助け合い支え合っていく大切さを訴えました。さらに、町民憲章の一文「文化の香り高い町をつくりまします」というくだりについて、「文化」は英語で『カルチャー』と言いますが、カルチャーには「耕す」という意味があります。つまり一朝一夕に米ができるわけではなく、地道に耕し、育てるこ



パネリスト
中能登町社会教育委員長
はしもと よしかつ
橋本 芳勝さん

コーディネーター
金沢大学地域連携推進センター教授

あさの ひでしげ
浅野 秀重さん



とによって良いものができるので「と何事も人々の地道な努力があるからこそ、目標を達成できる」ということを会場に語りかけました。

4回目の開催、これまでの経緯

各地区の取り組みについての意見交換の前に、これまでの経緯について触れた町社会教育委員長の橋本芳勝さん。「合併当初は各地域の状況があまりわからなかったので、区の活動状況を把握したいという思いがありました」と3回目までの生涯学習のつどいを振り返ります。

昨年までの「生涯学習のつどい」は、各社会教育団体の状況や公民館活動の状況などについて各地区が発表を行うだけの場でした。

橋本さんを含む町社会教育委員は、昨年11月に「生き生きフォーラム in 中能登」を開催。「地域づくりの活動について、ほかの地域に波及効果があったかどうかを検証することが目的」とフォーラム開催の動機を語ります。フォーラムでは地区別による座談会や浅野教授を囲んでの意見交換などで、地域の実情や今後の目標などを話し合いました。そこで出た意見を生かして、新たな活動を始めた地区も増えてきたようです。

このような経緯を踏まえ、今回は3地区の代表者が、それぞれの想いを語りました。

育てる子どもたち

～ほっとわが町 ふれあいと心を育むまちづくり～

地域が



パネルディスカッションでは活発な意見交換が行われました

開会にあたり「中能登町民憲章」を会場の皆さん全員で唱和しました



パネルディスカッション 活動発表

今回のパネルディスカッションには、「一青区」、「二宮区」、「徳丸区」の代表者がパネリストとして参加。ここでは、3地区の代表者が発表した活動内容の一部を紹介します。



一青区代表
たむら 喜代史 さん

**少子高齢社会に対応できる
思いやりのある地区を目指す。**

一青区 田村喜代史

米づくりを通して

一青区では、農地水環境向上事業の一環で米づくり体験活動を行っています。この活動を通して子どもたちに、モノづくりに対する想いを育てていきたいと考えています。

昨年春には、中学生育成会や女性協議会など約30人で田植え体験、秋には稲刈り体験を行いました。

体験して「良かった」との声

米づくりの体験には、田を提供してくださる農家の協力

区内の田んぼで展示を行いました。「これだけ、まとまった「かし」は見たことがない」などの反響があり、良かったと思います。

**子どもたちに伝えたい
モノづくりの原点**

現在取り組んでいる事業は、たまたまテーマが農業となつていますが、この体験をおとして「モノづくりの原点」というものを伝えていきたいです。大変さ、辛さを子どもたちなりに感じて、モノづくりに対する意識を深めていってほしいと思っています。

少子高齢社会に対応できる地区、世代間を越えた思いやりのある地区を目指して、これからもがんばっていききたいと思えます。

二宮区 南喜久夫

地区施設の利用状況

公民館活動で「二宮ふれあいセンター」を活用しています。ほとんど毎日のようにいろいろな団体が利用している状況です。茶道、カラオケ、生け花、踊りなどさまざまです。

**自然消滅した青壮年団
だが今後の動向に期待**

3、4年ほど前に青壮年団などの組織が自然消滅してしまい、現在は活動していません。非常に残念に思います。

以前は、納涼祭で模擬店を出したりゲーム大会をしたりと、子どもからお年寄りまでみんなで楽しんで活動していました。もう一度、青壮年団を立ち上げてほしいという思いはありますが、なかなか簡単にはいきませんでした。

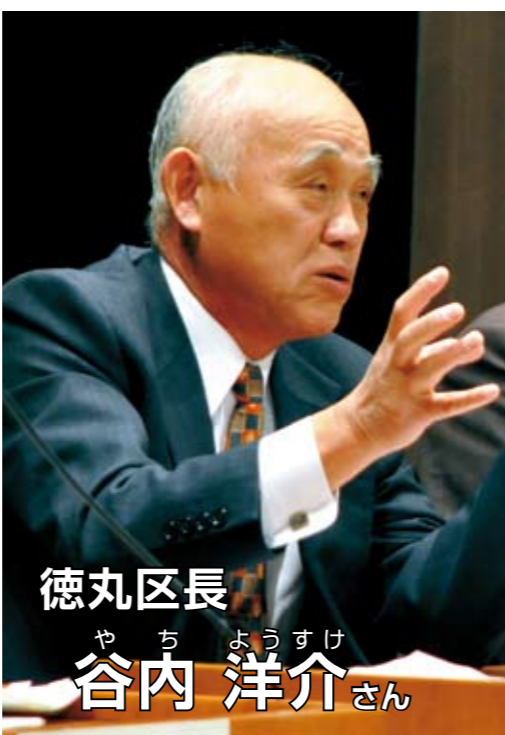
ただ、今年一月の総会で良い方向に声を掛けてくれた人がいて、良い空気が生まれてきました。現在名簿作成に取り掛かっているところ。組織の復活を期待しています。

「ふれあい」を大事に

私たちは「ふれあい」を大切にしています。区民が一同に会することができるといい。区民運動会やグラウンドゴルフ大会などを開催することによって、皆さんの顔を見る機会が増えるからです。

先日のグラウンドゴルフ大会には、子どもからお年寄り

**「秩序」と「規律」。子どもを
育てる上での私の信念です。**



徳丸区長
やち 洋介 さん

こと。あいさつをしつかりすること。キビキビハキハキと行動すること。できなかった場合には何回もやり直しさせました。

そのような厳しい雰囲気の中、獅子舞の練習を行いました。秩序と規律。これをしつかりと教えていかないと子どもたちは育たないというのが私の信念です。

自由はもちろん大事ですし、個性を尊重しなければいけないということはもちろん十分承知しています。ですが、ある程度きちつとした環境で練習したほうが子どもたちのために。子どもたちは、厳しいことが必ずしも嫌というわけではないと思います。そういう中で子どもたちががんばりがあつたんでしょうか。最初は練習を見に来る親は2人だけでしたが、最後には40人まで増えました。

もちろん祭日当日は黒山の人だかり。そこでリーダーが「花の御礼！」と声をあげると次から次へと花が集まり、低予算で困っていたこれまでの状況が一変しました。

までたくさんの方が集まり楽しい一日を過ごしました。また昨年12月に実施した餅つき大会では、初めて餅つきをした子どもたちから喜びの声を聞くことができました。みんな楽しんでとても良い行事だったと思います。

ただ、学校行事などの都合で中高生の参加がほとんどない状況です。ぜひ参加してほしいという思いがあります。

今後の取り組み

子どもの数が年々減ってきていますが、できるだけ子どもたちだけではなく地域全体が参加できるような行事をつ

くつていきたいと思っています。皆さんの生き活きた表情が見れるような活動をこれからも取り組んでいきたいと考えています。

徳丸区 谷内洋介

**町外で過ごした教職時代
退職後の地域貢献を誓う**

教員になってから38年間、学校や部活動の遠征などで土日はほとんど町外での生活を送っていました。そんな私はまったくと言っていいほど地元には貢献していませんでした。ただ、そのことを一度も区民から非難されたことはありません。

**一度は途絶えた獅子舞
以前より元気に復活**

徳丸区の獅子舞は昭和40年に一度なくなりました。その後青年団を中心に、なんと平成3年に子ども獅子舞が復活しています。

定年後、地元に戻ってきてから見た子ども獅子舞は、私の時代とは全然違うものでした。腰を落とすところは落とさず、声を出すところも出さずという状況でした。

当時、区のために一生懸命に活動する議員がいました。その人の努力に胸を打たれ、その議員と共に協力し、獅子舞保存会を作ろうと強く決意しました。

**子どもたちへの指導
あいさつ・礼儀・思いやり**

獅子舞の練習に来る子どもたちには、常識的なしつけを徹底しました。脱いだ靴を帰るときに履ける向きに並べる

**子どもたちだけでなく
地域全体が参加できる行事を。**



二宮区長
みなみ 喜久夫 さん

平成の三四郎 熱く語る

KOGA TOSHIHIKO 古賀稔彦

プロフィール

元オリンピック柔道選手。1992年バルセロナ五輪では大会直前の大ケガを負いながらも金メダルを獲得した。96年アトランタ五輪では銀メダルを獲得。00年4月に現役引退した後は、全日本女子柔道チーム強化コーチを務めるかたわら、03年4月からは子どもの人間育成を目的とした町道場「古賀塾」を開設している。



夢の実現に向けて

世界一の男から子どもたちに贈られたエール

「生涯学習のつどい」の後半では、元オリンピック柔道選手の古賀稔彦さんが「平成の三四郎 夢の実現」と題し記念講演を行いました。古賀さんは講演の中で「頭の中で考えるだけではなく、まず挑戦することが大切。そうすることで自分の才能を表に引き出すことができる。失敗しても、自分の欠点を受け止め克服していくための努力をして人は進化していく」と実際に行動することの重要性を述べました。

また、「努力すれば必ずしも一番になれるとは限らないが、努力しなければ、そのステージ上に立つことさえできない」とも語りかけ、目標に向かって挑戦することの大切さについて熱弁しました。会場には古賀さんの話を聞こうと約320人が集まり、真つすぐな視線で講演に耳を傾けていました。皆さん明日からの自分を変えようと、古賀さんの言葉を心に刻み込んだようでした。

子どもたちは、講演終了後「人一倍柔道の練習をがんばりたい」、「支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れないようにしたい」とそれぞれの想いを口にしていました。どうやら自分たちの無限の可能性を、あらためて模索し始めたようです。



↑会場には柔道着を着た子どもたちの姿も

取材を終えて…

キーワードは「心の絆」

「第4回生涯学習のつどい」はいかがでしたか。パネルディスカッションでは地域のつながりの大切さを、古賀さんの講演では自分たちの夢をつかみ取るために大切なことを私たちに教えてくれました。

「大人は子どもを育てているが、子どもだって大人を育てている」。パネルディスカッションで会場からあがった声の一つです。子どもが成長していく過程で大人も学んでいく。そう、子どもだって大人を支えているのです。

町民憲章の二つ目に「心の絆」という言葉があります。「絆」という字は「糸」を「半」分ずつ持ち寄って結ばれるもの」と浅野さん。

お互いを地域の大事なパートナーとして共に成長していく。つまり子どもと大人が糸の両端を持ち寄る。そうして生まれる絆が、子どもたちの夢を大きく育ててくれるのではないのでしょうか。

◎密着リポート 第4回生涯学習のつどい(完)



結ぼう、地域の輪。

【写真】稲刈り体験(東馬場子ども会:昨年10月の模様)
今回のパネルディスカッションで発表した一青区と同様に、米づくりを体験。初めての米作り、そして地域の人たちとの交流に子どもたちは笑顔を見せた。

行政と町民のパイプ役 平成21年区長の皆さん

INFOMATION

区名	区長氏名	区名	区長氏名	区名	区長氏名
良川	新屋 春雄	坪川	新 村守 俊樹	久江	岩尾 忠
黒氏	平野 庄二	久乃木	清水 良夫	小田中	岡本 秀夫
一青	兵部 幸雄	武部	曾我 幸男	藤井	山本 忠司
末坂	上野 一男	二宮	南 喜久夫	福田	今井 保
羽坂	辻井 求	徳前	新 北口 朝夫	高島	新 辻森 勝弥
今羽坂	川下 勇	芹川	袋井 彰	小金森	森口 松信
春木	稲葉 勇雄	石動山	山本 友一	曾祢	前田 吉信
新庄	堀江 健爾	二宮あおば台	蔵野 四郎	西馬場	新 高木 又六
廿九日	北原 孝雄	上井田	新 山田 洋一	能登部上	新 今井 衛
川田	新 入口 正信	下井田	新 村田 昭一	上後山	新 岡部 秀男
大槻	卜部 忠次	最勝講	新 村田 僖洋	下後山	新 山元 毅
瀬戸	池田 精芳	東馬場	法橋 秀吉	徳丸	谷内 洋介
花見月	新 酒道 充夫	尾崎	新 達 宏	能登部下	若狭 明彦
在江	畷田 長利	小竹	新 池田 毅	金丸	新 藤井 章
西	高瀬 光夫	水白	新 田幡 弘毅		

平成21年の区長会役員が決まりました。1年間よろしくお祈りいたします。

平成21年区長会役員

- ▶ 会長 新屋 春雄 (良川)
- ▶ 副会長 岩尾 忠 (久江)
若狭 明彦 (能登部下)
- ▶ 監事 今井 保 (福田)
藤井 章 (金丸)
- ▶ 理事 兵部 幸雄 (一青)
酒道 充夫 (花見月)
畷田 長利 (在江)
法橋 秀吉 (東馬場)
谷内 洋介 (徳丸)

住宅取得の優遇策が次々と打ち出されています。将来世代へと受け継ぐ良質な住まいの取得への大きな支援です。



写真はイメージです。

少しでも負担を軽く！住みよい中能登町で優良住宅を！

今までの最大控除額が160万円だったのに対し、新たな住宅ローン減税は最大控除額は何と600万円。住宅市場を景気浮揚の突破口にしようという狙いです。



バリアフリーや省エネなども減税で応援！

工事費用が200万円を超える場合は200万円が控除の対象に。手すりや屋内の段差の緩和など、リフォームがやりやすくなります。

その他、長期優良住宅の新築等をした場合の所得税特別控除やリフォームも減税で支援されることとされています。(資料文献/国土交通省 住宅局)

昨年12月に政府・与党で決定された税制改正案では住宅税制に関する大幅な優遇策が打ち出されました。皆さん、家を建てるなら今がチャンスです！

住宅ローン減税、過去最大！ 最大控除額600万円。

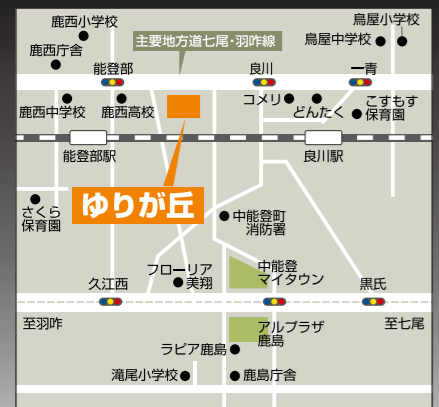
住宅長寿命化を促進する新法も制定され、長期優良住宅に対する優遇策も講じられます。

新たな住宅ローン減税では一般住宅の場合、最大控除額は500万円にまで拡大。また住宅の長寿命化などに向けて、ある一定以上の措置を講じた長期優良住宅については最大控除額は600万円に達します。ちなみに昨年12月31日まで実施されていた制度では10年または15年の控除額を選択することができ、借入限度額は2000万円でした。その上で、それぞれの期間に応じて所得税が控除されるというもので、最大控除額は160万円。ですから今度の減税は実に4倍近い控除額になるわけです。そして所得税だけではなく住民税からの控除も行われることとされています。

ゆりが丘(中能登町西馬場)分譲宅地19区画

- 《物件概要》
- 区画面積 86.1坪～104.7坪(平均約100坪)
 - 坪単価 51,000円～56,000円
 - 販売価格 4,816,415円～5,848,637円
- 概要 ●所在地/鹿島郡中能登町西馬場 ●地目/宅地 ●都市計画区域外 ●防火地域、用途地域/指定なし ●種別/単一 ●容積率/指定なし ●電気/北陸電力 ●上水道、下水道/中能登町上下水道課 ●ガス/プロパンガス ●完成/平成20年7月 ●ケーブルテレビ/中能登町情報推進課 ●販売形態/売主 中能登町

- ▶ ゆとりのある住空間(1区画平均100坪)
- ▶ 冬期間も安心、消雪施設完備(区域内全路線)
- ▶ ウェルカム定住奨励金(転入者対象)
- ▶ 子育て支援も充実
 - ・中学校卒業までの医療費自己負担の助成
 - ・出産、小学校入学祝金など
- ▶ ケーブルテレビネットワーク(転入者対象)
 - ・ケーブルテレビネットワーク加入金無料
 - ・音声告知端末設置費無料
 - その他、各種助成制度あり

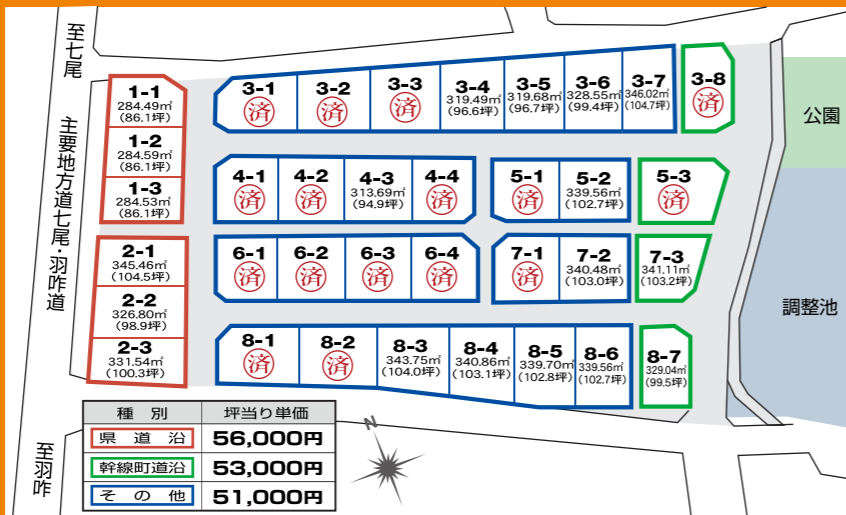


売払い要項

◆申込み方法など

- ▶ 申込み要項 所定の「分譲宅地購入申込書」に必要事項を記載のうえ、住民票、納税証明書を添えて土木建設課に直接提出ください。(申込書及び売払い要領は土木建設課にあります。)
- ▶ 売買の条件 ①分譲地は風俗営業及び風俗関連営業、その他これらに類する業の用途に供することはできません。②売買契約締結の日から5年以内に建築物の工事を完了しなければなりません。

申込み
受付中



申込み・問合せは
土木建設課【鹿島庁舎】 ☎0767(76)2435
Mail dobokkensetsu@town.nakanoto.lg.jp HP http://www.town.nakanoto.ishikawa.jp

つばさの会、回収した プルタブで車いすを取得

NEWS

空き缶のプルタブ回収運動で、ついに車いす1台との交換が実現しました。このプルタブ回収運動は8年前から一昨年来まで町が実施していましたが、その後、社会福祉法人つばさの会へ引き継がれていました。つばさの会の職員は「これまでたくさんの人たちにご協力いただきました。プルタブ回収は引き続き行いますのでご協力をお願いします」と回収運動への支援を呼びかけました。



↑車いすは現在つばさの会で利用中。ご協力ありがとうございました

交通安全優秀・優良の町に 中能登町から3地区が表彰

NEWS

七尾鹿島交通安全協会の「交通安全・優秀・優良の町表彰式」が1月30日、七尾市内で行われました。昨年一年間に死亡事故がなく交通安全活動が活発な地区として、中能登町からは3地区が表彰を受けました。優秀の町で表彰されたのは鹿西地区。優良の町で表彰されたのは鹿島地区と鳥屋地区の両地区。式には約80人が参加し交通事故の撲滅を誓い合いました。



↑左から鹿島、鹿西、鳥屋各地区の代表の皆さん

百 生きがい、感謝…それぞれの想い 歳を迎え家族たちから祝福

百歳を迎えた澤井まきよさん(西馬場)と北口はるさん(花見月)。二人が暮らしているそれぞれの施設に杉本町長がお祝いに駆けつけました。2月5日には七尾病院で澤井さんに、2月20日には特別養護老人ホーム鹿寿苑で北口さんに花束と祝い金を贈り長寿を祝福。これまでの人生の歩みや日ごろの生きがい、家族の想いなどを本人や家族から伺いました。

→澤井 まきよさん
(明治42年2月5日生)

昭和30年に夫に先立たれてから一人で5人の子どもを育て上げた。趣味のゲートボールでは県代表として国体に二度出場。「『たとえ貧しくて人の物を盗ることは絶対にするな』などと厳しくしつけてくれました」と話すのは長男の與喜雄さん。



↑北口 はるさん(明治42年2月19日生)

能登上布を織ったり織物工場で20年以上働き、4人の子どもを育て上げた。「友達と話をするのが楽しい」と元気に応じる。この日はお祝いに県内外から子や孫7人が駆けつけた。孫の森野さん(田鶴浜)は「相手を思いやる気持ちなど女性としての生き方を教えられた」と感慨深く話した。



マークが付いているものは、ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で放送されます

わがまち トピックス

大 区民立ち上がる 雪ニモマケズ

1月25日の豪雪で町内の交通網は麻痺状態に陥りました。そこで「障害を持った人や一人暮らしの高齢者を手助けしたい」と末坂区の有志7人が立ち上がり、区内の除雪作業を行いました。除雪した場所は、①要援護者15人の自宅前、②ごみステーション前、③消火栓。上野一男末坂区長は「区の役員とか関係なく、地域の人たちのために集まってくれてとてもありがたい」と話しました。

↓災害弱者のために駆け付けた区民有志。区の除雪機も使用し除雪を行った



自 自衛隊入隊予定者、激励を受ける 衛官としての意気込み語る

4月から自衛隊に入隊する徳能拓也さん(徳前)と二宮由佳さん(小田中)の激励会が2月18日、役場鳥屋庁舎で行われました。杉本町長は「強い信念を持ち立ち向かってください」と二人を激励。徳能さんと二宮さんは「訓練は厳しいと思いますが、精一杯がんばりたい」と意気込みを語りました。



↑前列左から3番目が二宮さん、4番目が徳能さん

↓振り込め詐欺被害防止を訴える竹元課長(写真奥中央)



区 大槻区で防犯講習会 民に振り込め注意

大槻防犯安全センターの防犯講習会が1月18日、大槻集会所で開催されました。七尾警察署の竹元邦夫刑事課長兼生活安全課長が振り込め詐欺被害防止について講演。「『ATM』や『還付金』、『エクスパック』と聞いたら、振り込め詐欺と思って気をつけて」と区民に注意を呼び掛けました。

中 立志式、大人への第一歩を 学2年生、決意新たに

今年の立志式は2月9日、ラピア鹿島で行われ、鳥屋・鹿島・鹿西中学校の2年生178人が決意を新たに、大人への第一歩を踏み出しました。立志者を代表して鹿西中学校の宮川華苗さんが「勉強に励み、友達と助け合いながら一人ひとりしっかりと自立していきたい」と誓いの言葉を述べました。



↑誓いの言葉を力強く述べる立志者代表の宮川さん

↓民生委員の皆さんは弁当と一緒に「まごころ」も届けた



一 民生委員児童委員、まごころ届ける 人暮らしに手作り弁当を配布

民生委員児童委員協議会の皆さんは2月19日、23日、25日の3日間、一人暮らしのお年寄り約460人に手作りの弁当を配る配食サービスを実施しました。民生委員が「これからもずっとお元気で」と声をかけ弁当を手渡すと、お年寄りたちは「ありがとう」と笑顔で受け取り、とても喜んでいました。



おおきくなあれ



パパ・ママからひとこと
入園おめでとう!
お友達をたくさん
つくってね。

こう 後藤 康太朗くん (2歳)
やすはる 康晴さん、みつよ 光代さんご夫婦の長男
(良川)



かたやま とうま 片山 冬真くん (1歳)
たかひろ 貴広さん、みづこ 洋子さんご夫婦の三男
(徳前)

パパ・ママからひとこと
かわいいエクボのハニカ
ミに家族みんな癒さ
れています♥元気いつは
い健康に育ってね。

このコーナーで紹介する町内在住のお子さん(3歳以下)を募集しています。「お子様の写真(データ可)」と「お子様へのことば(40字以内)」を郵送または持参してください。デジタルデータの場合は、よりきれいに仕上がります。写真撮影を希望する人は連絡してください。

情報推進課(鹿島庁舎分館)
TEL 76-2437
問い合わせ 子育て支援室(あおば保育園)
TEL 76-8181

子どもたちに絵本の読み聞かせ たんぼぼ保育園

2月28日、たんぼぼ保育園の母親クラブどんぐり会が、子どもたちに絵本の読み聞かせをしてくださいました。

どんぐり会の0・1・2歳児の子どもたちには人形を使ったお話と絵本の読み聞かせ、3・4・5歳児にはジャンケン遊びと大型絵本の読み聞かせをしてくださいました。

絵本は、母親クラブどんぐり会が購入して下さったもので、「たくさん絵本に触れて、心のやさしい子になってください」と読み聞かせの後、保育園にプレゼントされました。子どもたちは「大切にします」と新しい絵本に大喜びでした。



↑ 絵本の読み聞かせ



↑ 指人形を使ったお話



↑ ジャンケン大会



子どもたちの健やかな
成長を願って…
子育てを応援します!!
育児のお悩みなど
お一人で悩まないで
お気軽にご相談ください。

みんなの 子育て

子育てエンジョイしませんか?

かき餅つくったよ! あおば保育園

今年度中、最後になりました「乳幼児親子食育モデル事業」。今回は、サポーターリーダーの指導でかき餅づくりを行いました。出来上がったかき餅に皆さん満足気の様子でした。また、石川県子育て支援課担当課長の沼田直子さんを招き、子育てについて色々な悩みや喜びなどを話し合いました。



↑ 出来上がったかき餅に皆さん満足気の様子!

3月3日は桃の節句。女の子の成長や幸福を願う行事です。桃の花や雛あられにひし餅、白酒などを雛人形と一緒に飾りお祝いします。雛人形には子どもが幸せになって欲しいという親の願いが込められています。
また、三と三で「耳の目」とも言われています。かわいい小さな耳で大人以上に周りの音を感じている子どもたちです。赤ちゃんの存在に感謝し愛情のこもったお世話をすることで、子どもたちにも信頼の気持ちが芽生えていきます。
雪がとけ、花や木々の芽吹きとともに、いよいよ入園、進級と巣立ちの時期を迎えますね。子育ては戸惑いや悩みも多いかもしれませんが、喜びも多いものです。私たちも応援しますので、いつでも気軽に子育て支援室に遊びに来てください。お待ちしております。(子育て支援室)

あかいろをつけましょぼんぼり♪

3月の行事	4月の行事
3月17日 園 ・ なかよし広場 つくし保育園	4月1日 園 ・ 入園式 たんぼぼ保育園 こすもす保育園
3月18日 園 ・ のびのびサークル 「おしゃべりサロン」 あおば保育園	4月4日 園 ・ 入園、進級式 とりやのの保育園
3月19日 園 ・ なかよし広場 たんぼぼ保育園 こすもす保育園	4月7日 園 ・ なかよし広場 つくし保育園
3月21日 園 ・ 卒園式 とりやのの保育園	4月8日 園 ・ なかよし広場 あおば保育園
3月24日 園 ・ おしゃべりサロン とりやのの保育園	4月10日 園 ・ ふれあいあそび とりやのの保育園
3月24日 園 ・ 卒園式 たんぼぼ保育園 こすもす保育園 つくし保育園 さくら保育園 あおば保育園	



保育園 は子育ての強い味方です。

問い合わせ

たんぼぼ保育園	74-2054	こすもす保育園	74-2051
あおば保育園	76-8181	つくし保育園	77-8181
さくら保育園	72-8000	とりやのの保育園	74-0135

議会だより

女性協議会支部長会議で議会が活動報告

議会の活動報告会が2月24日、ラビア鹿島で開かれました。中能登町議会がこのような報告会を開催するのは初めてのこと。女性協議会支部長約40人が参加した支部長会議の場で、議員5人が議会の活動内容を報告したほか、質疑応答も行われました。



議員定数削減の質問については「議員を減らすことで議会は合意しました。何人減らすかは今後議論し、6月定例会を目的に議員定数条例の改正を目指します」と答弁。統合中学校の質問では「中学校の建設候補地を現在選定中。3月中には議会の方向性を決めたい」と答弁しました。

質疑応答



↑女性協議会員から「議員の定数」や「統合中学校」のことなどについての質問があり、出席した議員が回答した。



●教育民生常任委員会

〔視察研修報告〕

教育民生常任委員会は1月27日から28日にかけて、愛知県甚目寺町総合福祉会館と名古屋市環境学習センター「エコパルなごや」を視察研修した。

1月27日は甚目寺町を視察。議長、副議長、関係部課長出席のもと歓迎の挨拶を受け、高齢者福祉・少子化対策について活発に意見交換した。人口4万189人、面積9.3平方キロメートル、高齢化率16.1%の甚目寺町。名古屋市のベッドタウンとして、また、中学校卒業までの医療費無料化事業も手伝ってか毎年1%の人口増を続けており、平成42年まで人口増加見込の町である。高齢化率が高くないためか特別養護老人ホームや老人保健施設などはないが、「安心支え合いネットワーク事業」として、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送れるような継続支援構築に取り組んでいる。この会館は、健康増進を図ることが目的であり、高齢者や少子化対策、社会福祉協議会などの機能を高めた充実した施設であった。

翌28日は名古屋市環境学習センター（愛称「エコパルなごや」）を視察した。身近な環境から地球規模の環境に至るまで幅広くエコロジーに取り組む拠点として、幼児期から



↑「エコパルなごや」で施設説明を受けた

の参加型体験学習などを中心に、CO₂削減啓発に取り組んでいる施設である。中能登町地球温暖化防止推進協議会、通称「なかのとエコネット」をはじめ、もちろん私たちにとっても、地球温暖化防止の知識を身に付けるために充分参考になる施設だと確信した。

地球に優しいまちづくりを進めていくことは、子どもから高齢者までに優しく住みよいまちづくりにつながるものと感じた。今回の視察は、より良いまちづくりのために大いに役立つものであった。

●総務常任委員会

〔視察研修報告〕

2月3日から4日にかけて、京都府与謝野町議会への委員会視察研修を実施した。

与謝野町は人口2万5千人、面積107平方キロメートルの町。平成18年3月に周辺三町で合併したところや気候的なものなど中能登町と類似した町である。

与謝野町は、町長のローカルマニユフェストにより職員定数の削減・経常経費の抑制など、行財政の無駄を省き、健全な財政運営に心がけている。そういった「持続可能な行政水準を保つことを基本」としている与謝野町を今回の研修先に選んだ。

研修には、与謝野町議会側からは森本議長、議会事務局長、執行部側からは企画財政課長および各担当の課長補佐2人が出席した。

出席者は、財政事情の厳しい今般「行財政改革大綱（両町とも策定済）の貫徹が重要」と共通の認識を見せた。効率的な行財政運営を構築するためには、徹底した歳出削減の必要がある。その具体策としては①公共施設の統廃合と民間委託②職員数の削減と資質の向上③企業誘致の促進④事務事業の縮小と資源の集中などがあげられる。「合併のメリットを



↑「京都府与謝野町役場」で行政改革の意見を交換

大いに生かしつつ早期の目標達成が欠かせない」などと、両町互いの理解を深めることができた有意義な研修であった。

現下の厳しい状況は今後さらに加速するものと考えられる。町の基盤をより強固なものとし荒波に耐え得る地力を備えておくためにも、委員会は執行部に対し、積極的に提言をしていく責任を痛感したことを申し添え、研修報告とする。

●産業建設常任委員会

〔視察研修報告〕

2月5日から6日にかけて、大阪府・和歌山県方面への委員会視察研修を実施した。

5日は、中能登町東馬場出身である石木政秀氏が創始者となる大阪市平野区の㈱グローリーフーズを訪ね、豆腐・揚類を一貫製造、そして販売に付帯する工場内の視察を行った。同社の詳細説明での今後にかける強い経営戦略と意欲には大いに感服した。今後ますますの発展に期待を寄せる。また、中能登町出身者がいる中で杉本町長からの激励メッセージを伝達した。

その後、和歌山県紀ノ川市に移動し、JA紀の里ファーマーズマーケット「めつけもん広場（ネーミングは一般公募）」を視察した。本直売所は、平成10年にオープンし、平成20年度の売上目標を25億6千万円と設定している。気候・風土など恵まれた立地条件で、オープン時700人の出荷会員数（農家数）が、現在は1千500人を越えている。直売所の成功例である。

翌6日は早朝より大阪府中央卸売市場に出向き、施設内視察を行うとともに詳細な説明を受け、果物の競りが行われる現場にも立ち会うことができた。



↑㈱グローリーフーズ（大阪市）工場内の視察

その後の意見交換の中で、大果北部青果㈱の中内取締役部長から「中国産ねぎの残留農薬問題の発覚以来、国内産は追い風となっており、『能登白ねぎ』は、量・価格ともに有望な品目である」との情報を得る。JA能登わかば産白ねぎの販売額は現在5千600万円だが、1億円に達した場合は有利な取り扱いができる。1月から6月の期間の出荷量がゼロである中能登町での現状を解消し、信頼度を高めてほしいとの強い要望を受けた。

「年間を通して安定した体制を確立することができれば、農家の所得水準は格段に向上するのではないか」との熱弁をいただき、私たちが納得させられた。

今回の視察は、両日ともに早朝からの行動でありハードな行程となったが、満足感を覚えた研修であった。

健康ひろば

ご存知ですか？ せき 咳エチケット

咳エチケットとは、感染者自身の感染を広げないようにする心づかいのことです。咳やくしゃみをするときは、マスクをし、マスクがないときは、ハンカチやティッシュなどで口と鼻をおさえましょう。おさえられないときは、自分の腕の内側に口と鼻をあて、咳やくしゃみが飛び散らないようにしましょう。

<不織布製マスク>

咳やくしゃみの飛散防止に有効です。不織布製マスクは使い捨てマスクです。1日1枚の使用を目安とし、洗濯や消毒による再利用は避けましょう。



<使用したマスクやティッシュの捨て方>

使用したマスクは、表面を触らないようにビニール袋に入れて捨てましょう。鼻水や痰などを含んだティッシュは、直接ゴミ袋に入れるようにし、ゴミ箱からゴミ袋に入れ替えるのはやめましょう。

問い合わせ 保健センターすくすく TEL74-0797

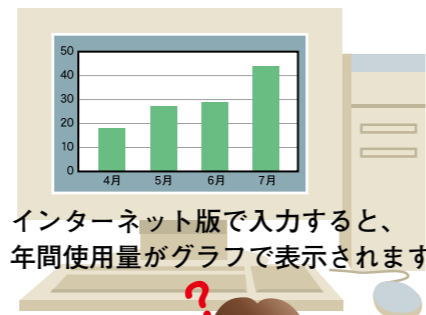
身近な行動で減らそう CO₂

環境家計簿 我が家のCO₂量をチェック!

6月号から様々なエコライフのポイントを紹介してきましたが、結果はいかがだったでしょうか。昨年4月に配布した環境家計簿は利用していただけましたか？記録していただいた毎月のデータは、提出用紙に転記し、地区を経由して保健環境課まで提供していただきますようお願いします。また、3月下旬に、平成21年度版環境家計簿を町内全てのご家庭に配布します。続けて記録し、環境家計簿で我が家の二酸化炭素(CO₂)排出量をチェックしてみましょう!

	電気	可燃ごみ
4月	〇〇Kwh	△△kg
5月	〇〇Kwh	△△kg
合計	〇〇Kwh	△△kg
排出係数	×0.40	×0.77
CO ₂ 排出量	●●Kwh	▲▲kg

1年間の合計にCO₂排出係数を掛けた数字がCO₂排出量です!



インターネット版で入力すると、年間使用量がグラフで表示されます

「前年より電気使用量が減った!



「どうして今月はこんなにごみが多かったんだろう?」



大切なのは、気付くこと、そして、はじめることです。

問い合わせ 保健環境課(鹿西庁舎) TEL72-3129

3月1日に設立! パークゴルフ協会

中能登町パークゴルフ協会は3月1日、設立総会を開催し、町の新規のスポーツ協会として設立されました。パークゴルフ協会の設立は県内では13番目、宝達志水町以北では七尾市と志賀町に次いで3番目。3月30日に開催される体育協会総会で、体育協会への加盟が正式に決まる予定です。



全国大会出場!

中能登町の中学生19人、小学生7人の計26人が、3月に開催される各スポーツ競技の全国大会に出場します。日ごろの練習の成果を十分に発揮してきてください。ご健闘をお祈りします。

第10回全国中学校選抜卓球大会

日時 3月27日(金)~29日(日)
会場 沖縄県那覇市民体育館
選手 鳥屋中学校男子卓球部
三野浩太郎/上坂宇吉郎/坂井 泰明
向 真佐直/中澤 一也/町口 智哉
岡本 尚吾/山口 拓也

第20回神埼市長旗全国選抜中学校剣道大会

日時 3月25日(水)~29日(日)
会場 佐賀県神埼中央公園体育館
選手 鹿西中学校男子剣道部
石田 岳大/今町 崇人/黒氏 志朗
土居 功季/山崎 輝也/山崎 潤也
横町 俊輝/三浦 朋大

第20回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

日時 3月26日(木)~28日(土)
会場 三重県伊勢市市営庭球場
選手 鹿島中学校女子ソフトテニス部
谷内 文香/竹澤 知鶴

第9回全日本中学生バドミントン選手権大会

日時 3月27日(金)~29日(日)
会場 岡山県総合文化体育館
選手 鹿島中学校男子バドミントン部
袋井 由樹

第6回全国ホープス選抜卓球大会

日時 3月27日(金)~29日(日)
会場 富山県高岡市竹平記念体育館
選手 鳥屋卓球クラブジュニア
三野 朋美/大森 貴斗/出雲 卓斗

第8回全国小学生ソフトテニス大会

日時 3月29日(日)~31日(火)
会場 千葉県白子町テニスコート
選手 とりやソフトテニスクラブ
宮下 真緒/山辺菜々子
谷内 仁美/今井 梨央

第25回羽咋少年柔道親善大会「山岸旗争奪戦」

2月1日 羽咋市武道館
団体3部
第2位 鳥屋武道館

第4回中能登町子ども会連絡協議会卓球大会

2月22日 鹿島体育センター
団体男子
優勝 久の木
準優勝 徳 前

第3位 藤 井・小田中、久 江

団体女子

優勝 東馬場A
準優勝 一 青
第3位 久の木・武部A、東馬場B

個人男子

4年生以下の部

優勝 畑 直希
準優勝 堂本 侑也
第3位 杉谷 空来
高柳 成也

5年生の部

優勝 本吉 泰大
準優勝 袋井 真央
第3位 前田 和輝
松村 知哉

6年生の部

優勝 斉藤 貴英
準優勝 宮坂 大地
第3位 櫻井 優太
宮本凌太郎

個人女子

4年生以下の部
優勝 笹川 真子

準優勝 中内 理菜

第3位 本吉 永佳
堀川穂乃香

5年生の部

優勝 打越 彩歌
準優勝 幸田 紗季
第3位 上田真友香
山元 美和

6年生の部

優勝 中井 彩乃
準優勝 神保奈生子
第3位 柿木 真菜
松田ひかり

相談

心配ごと相談

日時 ① 3月23日 14時～16時
② 4月20日 14時～16時
場所 社会福祉センター
（鳥屋庁舎横）1階和室
▼鳥屋庁舎横 1階和室
▼鹿西庁舎 1階相談室
※3会場同時開催
☎74-2252

行政・人権くらしの相談

①日時 3月25日 13時30分～16時
場所 鹿西庁舎1階相談室
②日時 4月6日 13時30分～16時
場所 鹿島庁舎1階相談室
③日時 4月15日 13時30分～16時
場所 社会福祉センター
（鳥屋庁舎横）1階和室
☎72-3135

ひとり親家庭相談

日時 4月14日 10時～15時
場所 鹿西庁舎1階相談室
☎72-3134

結婚相談

①日時 3月22日 14時～16時
場所 社会福祉センター
（鳥屋庁舎横）1階和室
②日時 4月5日 19時～21時
場所 鹿西庁舎1階相談室
③日時 4月13日 13時30分～15時30分
場所 鹿島庁舎1階相談室
☎74-2806

司法書士無料相談

サラ金などの多重債務、悪徳商法、遺産相続登記、土地問題、裁判業務など法律に関する相談です。秘密は守られます。
①日時 4月6日 10時～12時
※予約締切は4月3日
②日時 5月11日 10時～12時
※予約締切は5月8日
場所 社会福祉センター
（鳥屋庁舎横）
☎74-2804

法律相談

日時 ① 3月19日 ② 3月26日
③ 4月2日 ④ 4月9日
⑤ 4月16日 ⑥ 4月23日
いずれも13時30分～16時
場所 七尾駅前パトリア5階

花会員募集

町では、花が生活に潤いと心に安らぎをもたらす町づくりを推進するため、花会員制度を実施しています。
ハウス材で栽培した花で自宅の花壇を彩ってみませんか？
配布時期 5月、7月、10月、2月頃の年4回ご指定の場所に配達します。
花の種類 サルビア、ジニア、葉ボタン、パンジー など
年会費 一口1千円
（二口で一回3鉢年間12鉢）
申し込み 農林課（鹿島庁舎）または役場各庁舎窓口にある申込書に必要事項を記入して提出
申込期限 4月24日 15時まで
※現在会員の人は再度申し込みをする必要はありません。
申込先
・直接申込書を持参する場合
農林課または各庁舎窓口
・郵送またはFAXでの申込
農林課
☎76-2434



「フォーラム七尾」相談料 30分5千円 要予約

（クレサラ相談は初回無料）
☎076-221-0242

お知らせ

学校生活費用を援助

経済的な理由によって就学困難な児童や生徒に、学用品などの学校生活に必要な費用の一部を援助する制度です。
対象
①生活保護法に基づく保護の停止・廃止者などで、かつ就学困難な児童や生徒のいる人
②その他、現在就学困難な生活状況にある人
申請に必要な書類
・申請書
・源泉徴収票の写しなど平成20年の所得がわかるもの
・児童扶養手当を受給している人は証書の写し
提出期限 5月29日 15時まで
奨学生制度
学資の支弁が困難な高校生に奨学金を給付する制度です。
申請に必要な書類
・申請書
・学校の成績証明書

献血のお知らせ

提出期限 4月30日 15時まで
※申請書は役場各庁舎窓口および教育文化課にあります。
☎76-2808
①日時 3月19日 10時～12時
場所 鹿西庁舎 13時～16時
②日時 3月30日 10時～12時
場所 鳥屋庁舎
③日時 3月30日 13時30分～16時
場所 鹿島庁舎
☎72-3129

募集

中能登町嘱託職員募集

職種および採用人員
①保育士または看護師（保育園） 9人
②調理員（学校および保育園） 6人
③児童館厚生員 1人
受験資格
・①、②は当該資格を有する人
・③は実務経験のある人
申込に必要な書類
・申込書 申込用紙は、役場（各庁舎窓口）で交付します。
（郵便請求の場合は、返信用封筒に宛名を明記し80円

石川県障害者スポーツ大会

第9回石川県障害者スポーツ大会への参加者を募集中です。
日時 5月31日
場所 石川県西部緑地公園周辺（陸上競技場など）
種目 陸上・水泳・フライングディスクなど
申込締切 3月27日
☎72-3135

働く「シルバー」の力募集

町シルバー人材センターでは、共に働く仲間を募集しています。あなたの知識や経験を生かしてみませんか。
募集対象 おおむね60歳以上
仕事内容 農作業、運転、剪定、除草、清掃 など
※毎月第1水曜日午前10時から入会説明会を実施しています。
☎76-8060

和太鼓初心者教室会員募集

練習日 毎週（4月13日から）
場所 カルチャーセンター飛翔
対象 小・中学生（19時～）一般（20時～）
入会金 3千500円
（バチ、保険代）
☎72-4555

小物作り教室参加者募集

織物デザインセンターのオリジナルの布を使って小物作りを楽しみませんか。
日時 4月11日 13時30分
場所 町織物デザインセンター
内容 「素敵なデザイン！ ペットボトル入れ」
参加費 一人500円

定時制高校で学びませんか

七尾城北高校（夜間定時制）平成21年度新入学生および編入学生を募集しています。あなたも年齢の枠を超えて頑張っている仲間と共に高校卒業をめざして、学んでみませんか？
※成人者には作文と面接だけの成人特別選抜もあります。
出願期間 3月3日～23日
入学試験日 3月25日
詳しくはお問い合わせください。
☎53-1897

石川県食品表示モニター募集

スーパーなどで買い物をする際に、食品表示状況をモニターし、定期的に報告していただく人を募集しています。
募集人数 100人
モニター期間
平成21年5月1日～平成22年3月31日
応募資格 県内に在住の満18歳以上（平成21年4月1日現在）

催し

能登空港イベントの案内

小学生から一般の方まで幅広い参加者が集結し太鼓の競演！
3月15日
・和倉いでゆ太鼓保存会（七尾市）
3月22日
・町野子供祭り囃子太鼓教室（輪島市）
・スズキメソッド（輪島市）
直小学校児童太鼓クラブ（珠洲市）
時間 13時30分
場所 能登空港2F出発ロビー
☎0768-262303

名称	型	㎡	永代使用料	募集
文崎墓地	A	4.96	26万円	16
墓地公苑「このや」	B	7.45	39万円	1
墓地公苑「このみや」	C	5.00	25万円	71
墓地公苑「このみや」	D	4.00	20万円	117
墓地公苑「このみや」	E	5.00	25万円	50

問い合わせ 監理課（鹿島庁舎） ☎76-1234

3月町営住宅入居者募集状況

住宅名	戸数	空き状況
黒氏住宅	12戸	空き室なし
末坂住宅	8戸	空き室なし
末坂第2住宅	10戸	空き室なし
コーポとりや	60戸	空き室なし
春木住宅	12戸	空き室なし
川田住宅	10戸	空き室なし
芹川住宅	15戸	空き室なし
久江住宅	15戸	空き室なし
金丸住宅	12戸	空き室なし

現在、募集はありません

墓地公苑使用者募集（随時受付中）

名称	型	㎡	永代使用料	募集
文崎墓地	A	4.96	26万円	16
墓地公苑「このや」	B	7.45	39万円	1
墓地公苑「このみや」	C	5.00	25万円	71
墓地公苑「このみや」	D	4.00	20万円	117
墓地公苑「このみや」	E	5.00	25万円	50



主な新刊情報は
町ホームページに
掲載中です

図書館が3月にリニューアルオープンしました!

3月1日に各図書館のシステムが統合されました。従来の図書館利用カードは「中能登町立図書館利用カード」に統一されますので、カードの交換手続きをお願いします。

※「中能登町立図書館総合システム整備事業」は電源立地地域対策交付金事業で実施しました。



新たに設置された自動貸出機を体験する利用者

新刊案内

鹿西図書館 TEL72-4333

- ・ポトスライムの舟
津村記久子 著
- ・待ってる
あさのあつこ 著
- ・大きな約束
権名誠 著
- ・赤い月、廃駅の上に
有栖川有栖 著
- ・あなたと共に逝きましょう
村田喜代子 著



第140回芥川賞受賞作

鹿島図書館 TEL76-0544

- ・エゾオオカミ物語
絵／あべ弘士
- ・だるまちゃんと
かみなりちゃん
作／かこさとし
- ・みかんのひみつ
監修／鈴木伸一
- ・はたらくじどう車図鑑
監修／いのうえこーいち

鳥屋図書館 TEL74-2610

- ・鬼の登音 (あしおと)
道尾 秀介 著
- ・直江兼続伝
木村 徳衛 著
- ・子どもに送る般若心経
新井 満 著

※第140回芥川賞・直木賞受賞作品、候補作品も随時取り揃えていますので是非お立ち寄りください。

慶弔だより

2月1日～2月28日 受付分

たかさごや

夫になる人 妻になる人 住所
 亀井 邦治 倉島 美佳 (新庄)
 稲藏 朋愛 小谷 未弥 (春木)
 林 透 藤井ゆい子 (良川)

おめでた

氏名 届出人 住所
 多田 胡井 雄一郎 (芹川)
 山本 雅人 (黒前氏)
 千場 真吾 (徳木)
 橋上 愛希 (能登部下)
 延岡 優希 (宮あおぼろ)
 藤岡 美希 (宮あおぼろ)
 神山 陽之 (宮あおぼろ)
 山崎 悠之 (宮あおぼろ)
 菊池 伸之 (宮あおぼろ)
 石井 悠之 (宮あおぼろ)
 岡島 悠之 (宮あおぼろ)
 池田 悠之 (宮あおぼろ)
 窪田 悠之 (宮あおぼろ)
 永尾 悠之 (宮あおぼろ)
 石井 悠之 (宮あおぼろ)

おくやみ

氏名 年齢 住所
 小島 孝浩 (良川)
 池田 輝彦 (金丸)

氏名 年齢 住所
 永瀬 タミ 85歳 (西馬場)
 北原 ヨシキヨ 52歳 (春木)
 高田 ミチ子 72歳 (小竹)
 和田 和子 85歳 (二宮)
 近江 善雄 26歳 (井田)
 田代 善雄 81歳 (能登部下)
 江崎 善雄 98歳 (金丸)
 卷田 善雄 98歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)
 山崎 善雄 81歳 (黒川氏)

このコーナーへの掲載は、**当町に住所を有する方が当町で届出をし、掲載希望がある方のみ**とします。他市町村で届出され、掲載を希望する場合は、住民課(TEL723313)までお申し込みください。

町のようす

平成21年
3月1日現在



人口
19,761人(-1)



男
9,536人(+4)



女
10,225人(-5)



世帯数
6,325世帯(-1)

※()内は前月比

日曜・祝日当番医

月日	当番医
3月	15日(日) 当 藤田医院 小 やまざきクリニック
	20日(金) 当 国下整形外科医院 小 浜野西病院 小 桜井小児科医院
	22日(日) 当 今井医院 小 やちクリニック 小 公立能登総合病院
	29日(日) 当 耳鼻咽喉科麻酔科中村医院 小 村田医院 小 恵寿総合病院
4月	5日(日) 当 おくむら内科胃腸科医院 小 とね内科医院 小 国立七尾病院
	12日(日) 当 高沢内科医院 小 やまもと眼科クリニック 小 恵寿総合病院
	19日(日) 当 かじ内科クリニック 小 山田産婦人科医院 小 公立能登総合病院
	26日(日) 当 山崎医院 小 浜野クリニック 小 桜井小児科医院
	29日(水) 当 今井医院 小 みばやし眼科 小 やまざきクリニック
5月	3日(日) 当 浜岡整形外科クリニック 小 清水眼科医院 小 せいしゅこどもクリニック

当は当番医、小は小児当番医

診療時間
午前9時～正午

鹿島地区
 3月13日～18日
 尾崎・水白・久江・小田中

鳥屋地区
 3月19日～4月5日
 黒氏・一青・黒氏新町・良川
 廿九日・川田・新庄・羽坂
 4月6日～15日
 大槻・春木・瀬戸・花見月
 末坂・深沢

納税のお知らせ
 国民健康保険税 第12期
 介護保険料 第12期
 後期高齢者医療保険料 第12期
 納期限 3月31日
 上下水道料 2月使用分
 納期 3月25日

今月の尿汲取り
 鹿西地区
 3月17日～24日
 能登部下・上後山・下後山
 3月25日～4月6日
 金丸

3月19日～31日
 福田・藤井・高島・小金森・曾祢
 4月1日～2日
 在江・坪川・西・久乃木・武部・二宮
 4月3日～12日
 徳前・浅井・芹川
 井田・小竹・最勝講・東馬場

4月7日～15日
 西馬場・能登部上・縄手・徳丸
 問い合わせ
 (株)環境日本海サービス社
 TEL5310437

能登空港をご利用ください!

能登空港利用促進のため、定期便の能登=羽田便を利用された町民の方を対象に助成制度があります。

申請
 搭乗日から6か月以内に「搭乗券」と(もしくは搭乗証明書)印鑑をご持参ください。(各庁舎窓口で申請できます)

助成内容
 助成金または中能登共通商品券を選択することができます。

- 助成金
 大人片道 2,000円
 大人往復 4,000円
 小人片道 1,000円
 小人往復 2,000円
- 中能登共通商品券
 大人片道 3,000円
 大人往復 6,000円
 小人往復 3,000円

※小人片道での商品券選択はできません

お問合せ
 企画課地域振興担当(鳥屋庁舎)
 TEL 74-2803

中能登消防署だより

春の火災予防運動

期間 平成21年3月20日(金)～26日(木)

春先は空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状況が多くなります。火災を起こさないよう、火の用心に心がけましょう。

お知らせ
 期間中、午後8時にサイレンを1分間吹鳴します。就寝前に「火の元点検」をお願いします。

「住宅用火災警報器」は正しい場所についていますか!
 消防署では、昨年より中能登町内の一般家庭を訪問し、住宅用火災警報器設置の確認調査を実施していますが、正しい場所に取付けられていない家庭が多くなります。今一度ご確認をお願いいたします。

災害に関する情報や防火に関するご相談
 各種講習会の問い合わせは
 七尾鹿島広域圏事務組合 中能登消防署 ☎760119

主な設置場所
 ●全ての「寝室」
 ●寝室が二階にあれば「二階の階段部分」

ながスポ

町内のスポーツクラブを
紹介するコーナーです。



ケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で関連番組放送中



鹿西卓球教室

部員数 7人 (入部対象：小学3～6年生)
 練習日 週3回(毎週月、木、土曜日)
 練習時間 18時30分～20時
 練習場所 保健センターろくせい2階軽運動室
 練習内容 基本練習、試合形式の練習など
 問い合わせ 久田 宏明 Tel.72-3604
 ※部員は随時募集しています。
 お気軽に練習場までお越しください。



監督

ひさだ ひろあき
久田 宏明さん(能登部下)

皆さんには、うまくなってもらいたいのはもちろんですが、自主的に行動できる人になってほしいと思います。3月に開催される石川県の団体戦での優勝を目指して全員でがんばっています。

キャプテン

さいとう たかひで
齊藤 貴英くん(久江)

試合に勝ったときはとてもうれしいです。今のチームのメンバーで、石川県の大会で1位をとることが目標。将来の夢は、オリンピックに出場することです。



編集後記

今回で4回目となる「生涯学習のつどい」を取材してきました。

「生勉強」。人生とは生涯を通して学び続けるもの。そういうものだと私は思います。

「学び」とは、決して受験勉強に終始するものではありません。さまざまな交わりが織りなす場を共有することによって、多様な関係を築く機会でもあります。

地域でのふれあい、人とのかわり合いの中で「学び」とすることは、人間を形成するにあたってとても大切なことなのではないでしょうか。もちろん、知識を身につけるための「学び」も大切なことだと思います。

今月号の密着リポートが、地域を改めて見つめなおす良い機会となれば幸いです。

(情報推進課 水田達也)